

# 第77回国立病院総合医学会（令和5年10月20日・21日開催） 「未来へ向かって～日本の医療を支える国立病院機構～」



全国140病院の多職種が参加する学会に1泊2日で2年生66名が参加しました。

## シンポジウムテーマ：

### 「未来を担う看護学生が集い語る地域の特色と看護」

国立病院機構附属看護学校6校の学生がシンポジストとなり意見交換しました。

シンポジストテーマ（一部）：

- ・地域・在宅実習で見た地域の実態～中山間地域で暮らす意義と看護職の役割～
- ・旧海軍と坂の町、呉に住み続けたいと願う人々の思いを知って考えたこと



学生のシンポジウムでは、海外から移住された方々への看護支援の必要性について発表されていました。発表者と意見交換することで、移住された方々の文化を尊重した看護をしていく必要があると学びました。同じ看護学生の発表を聞いてとてもよい刺激となりました。

2年 松原 美来



今後、自分達が看護研究に取り組んで行くために様々な分野の研究発表を聴講しました。

